

平成 19 年 2 月 1 日

各 位

鈴木金属工業株式会社
住友電工スチールワイヤー株式会社

ステンレス鋼線事業に関する合弁会社設立について

鈴木金属工業株式会社（社長：杉浦 登）と住友電工スチールワイヤー株式会社（社長：高椋 晴三）は、平成 18 年 5 月 9 日に発表しましたステンレス鋼線の合弁会社設立に関する基本合意に基づき、その実現に向けて詳細を検討してまいりましたが、このたび、両社間で最終合意に至り、合弁事業契約書を締結することを決定しましたのでお知らせ致します。

記

1. 新会社の概要（予定）

- (1) 商号 : 鈴木住電ステンレス株式会社
- (2) 本店所在地 : 東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
- (3) 事業内容 : ステンレス鋼線の製造、販売
- (4) 資本金 : 4 億 5 千万円
- (5) 出資比率 : 鈴木金属工業(株) 60%、住友電工スチールワイヤー(株) 40%
- (6) 代表取締役 : 兵頭 賢二（現鈴木金属工業（株）専務取締役）
- (7) 統合期日 : 平成 19 年 7 月 2 日
- (8) 連結事業規模 : 売上高 約 190 億円／年、生産規模 約 25 千トン／年
- (9) 従業員 : 約 110 名
- (10) 子会社 : 西日本ステンレス鋼線株式会社
住電鋼線製品（広州）有限公司

2. 事業統合の背景

ステンレス鋼線事業を取り巻く環境は、ユーザーのアジアシフトによる国内マーケットの縮小、海外市場での海外メーカーの攻勢及びニッケル価格の高騰などにより、今後もますます厳しさを増すものと予想されます。

このような中、両社はそれぞれのステンレス鋼線事業を分離・統合し、生産設備集約並びに販売力強化など全般にわたるシナジー効果を最大限に発揮することにより、体質強化を図り、世界トップレベルの競争力を目指します。

また、両社がこれまで培ってきた品質造り込み技術を通じて、日本のみならず需要拡大が期待できるアジアを中心とした世界のお客様に更に満足いただけるステンレス鋼線の製造・販売会社となるよう努めていく所存です。

以 上

(問い合わせ先)

鈴木金属工業株式会社 総務部長 長崎 文康 TEL:047(476)3111
住友電工スチールワイヤー株式会社 総務部長 長井 克之 TEL:072(772)2228

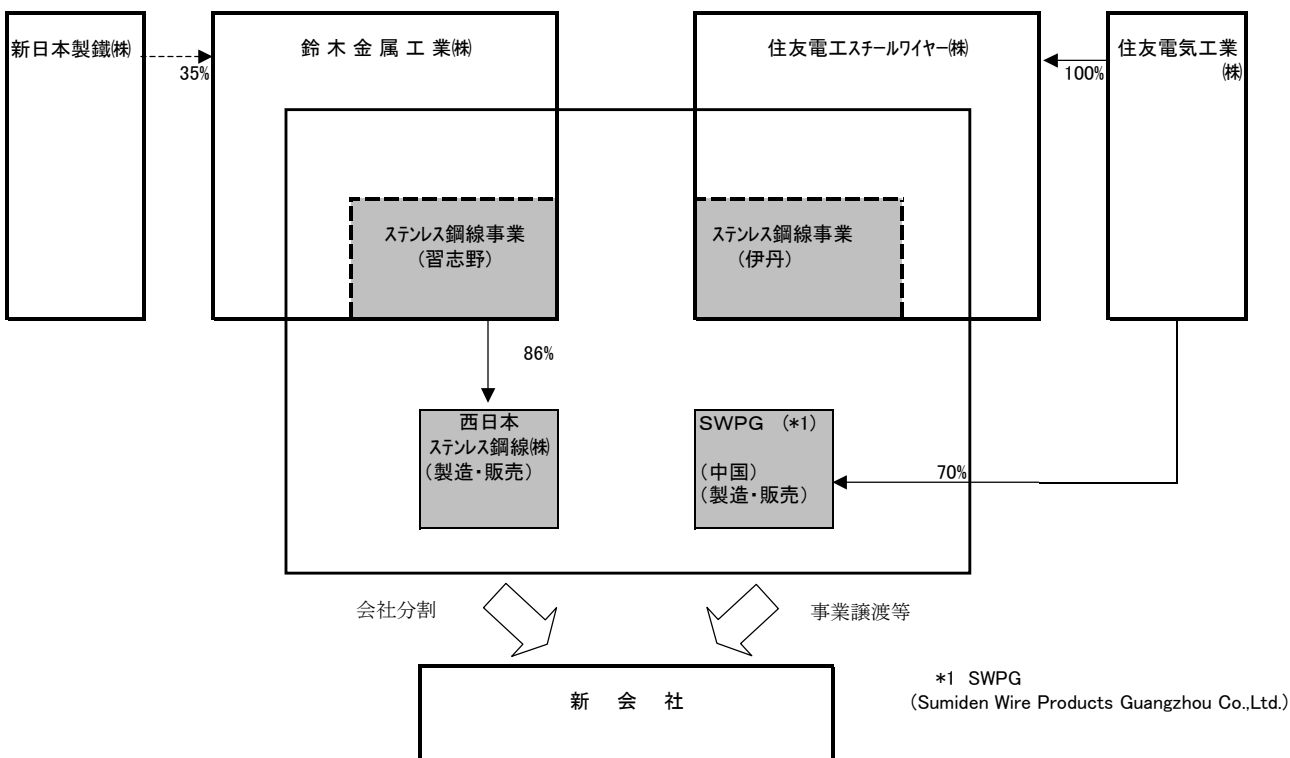
◎会社概要

【参考】

| | | | | |
|---------------|--------------------------------|---------------|-------------------------------|-------------------------|
| 会社名 | 鈴木金属工業(株) | 西日本ステンレス鋼線(株) | 住友電工スチールワイヤー(株) | 住電鋼線製品(広州)有限公司 |
| 設立年月日 | 昭和13年5月 | 昭和48年3月 | 平成14年10月 | 平成6年7月 |
| 代表者 | 杉浦 登 | 田尻 精一 | 高椋 晴三 | 青木 由充 |
| 資本金 | 19億円 | 0.8億円 | 30億円 | 6百万ドル |
| 所在地 | 千葉県習志野市 | 山口県田布施町 | 兵庫県伊丹市 | 中華人民共和国広州省 |
| 従業員(05年度末) | 482名 | 59名 | 456名 | 105名 |
| 株主 | 新日本製鐵(株) 35% | 鈴木金属工業(株) 86% | 住友電気工業(株) 100% | 住友電気工業(株) 70% |
| | 三井物産(株) 10% | (株)メタルワン 14% | | 住友商事(株) 20% |
| | (株)メタルワン 10% | | | 広州開発区工業発展 10% 集团有限公司 |
| 主要品目 | ピアノ線、オイルテンパー線、 PC鋼線、ステンレス鋼線 | ステンレス鋼線 | PC鋼線、スチールコード、ピアノ線、 ステンレス鋼線 | ステンレス鋼線 |
| 売上高(05年度) | 250億円 | 42億円 | 419億円 | 48百万元 |
| ()はステンレス鋼線事業 | (60億円) | (42億円) | (35億円) | (48百万元) |

◎鈴木金属工業(株)、住友電工スチールワイヤー(株)によるステンレス鋼線事業統合スキーム

1. 統合スキーム



2. 新会社体制

伊丹ステンレス工場は、早期に休止し、
習志野工場、西日本ステンレス鋼線(株)およびSWPG
へ生産を集約します。

